

5. その他の実施報告

5.1 広報・情報発信

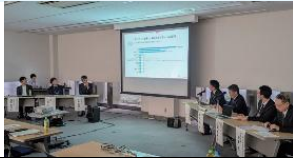
JARI の研究活動に対する理解と関心を高めるとともに、その取り組みに親しみを持っていただき、より多くの方々とのつながりを広げるため、以下の活動を行いました。

5.1.1 JARI 主催・共催イベントを通じた情報発信活動・交流

JARI は一般、地域、業界など、研究所を取り巻く多様な方々を対象にイベントを催し、研究事業への理解を深めていただくための交流を図ってきました。以下に、JARI の主催および共催イベントを示します。

JARI 主催イベント

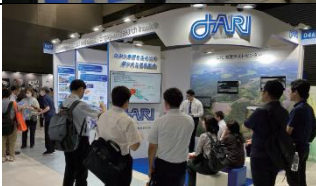
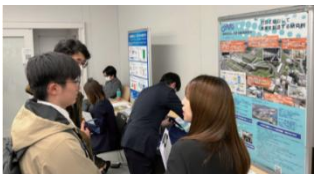
イベント名 開催時期・場所／参加・来場者	目的・内容など
「JARI 技術フェア」* 4 月 18 日(金) つくば事業所 来場者:340 名	  企業や関連団体を対象に、研究・試験委託検討の機会を提供するため、研究・試験設備を公開しました。 *「技術フェア」の詳細は、JARI Research Journal の記事ご参照 「JARI 技術フェア 2025 / JARI OpenDAY<一般公開>開催報告」
「城里テストセンター20周年 記念式典」 「高速周回路テープカット セレモニー」 10 月 1 日(水) 城里事業所 参加者: 46 名	 城里テストセンター20周年の節目を迎えた記念式典を執り行いました。 また、同日に、高速周回路の大幅な路面改修および5車線への拡幅工事の完了と新たな運用開始を記念し、テープカットセレモニーも開催しました。
「JARI 城里テストセンター 特別公開」 10 月 1 日(水) 城里事業所 参加者:259 名	 上記の式典と並行して、企業や関連団体の来場者向けに高速周回路同乗体験、自動運転バス体験など様々な体験企画を実施しました。

イベント名 開催時期・場所／参加・来場者	目的・内容など	
「新モビリティセミナー」 10月8日(水) 日本自動車会館 会場:35名／オンライン:224名	第2回 JARI 新モビリティセミナー SIP第3期/スマートモビリティプラットフォームの構築 「移動手段の手当てが地域作り・活動に与える福祉効果の検証」 活動中間報告会開催のご案内 日時: 2025年10月8日(水) 13:30~17:30 場所: くるまプラザ 	SIP 事業「移動手段の手当てが地域作り・活動に与える福祉効果の検証」の中間報告会として実施しました。
「JNX セミナー」 10月31日(金) 損保ジャパン日本橋ビル 参加者:99名	 	「JNX25 年の軌跡とこれからの挑戦～「つながる」と「まもる」のこれから～」と題し、業界の将来ビジョンやサイバーセキュリティ動向などについて講演しました。
「自動車機能安全 カンファレンス」 12月3日(水)～5日(金) (オンライン開催) 視聴者数:1,536名		「自動運転、AI、SDVを支える機能安全とサイバーセキュリティの最前線」をテーマに、メーカーやサプライヤーのエキスパートより、これからの自動車技術や社会の動向を展望する講演が行われました。
「JARI シンポジウム 2025 研究成果報告会」 2月6日(金) つくば事業所 会場:42名 オンライン:98名	 	理事、評議員ならびに研究活動に関わる皆さまに、JARI の研究活動への理解を一層深めていただくことを目的に開催し、学術的なご意見・ご助言をいただきました。 * 詳細は、JARI Research Journal の記事ご参照 「JARI シンポジウム 2025 研究成果報告会」開催報告
「SAKURA Final Event」 3月4日(水)、5日(木) 東京ポートシティ竹芝ポートホール 参加者 国内向け:175名、 国際向け:87名		JARI は国内外の関係者の皆様と連携しながら、SAKURA プロジェクトにおいて自動運転の安全性評価に必要なプロセスと評価手法の研究を実施してきました。本イベントは最終の研究成果を報告するために開催しました。

5.1.2 所外イベントを通じた活動・交流

JARI は所外のイベントに出展・協力することでも、多様な方々との交流によって JARI の活動をご理解いただく機会を広げました。以下に、JARI が出展・協力したイベントを示します。

JARI 出展・協力イベント

イベント名 開催時期・場所／参加・来場者		目的・内容など
「人とくるまのテクノロジー展 2025 YOKOHAMA」 5月21日(水)～23日(金) パシフィコ横浜		JARI のブースにて、多くの来場者に研究事業や設備を紹介するミニプレゼンテーションを実施しました。さらに、360 度 VR ゴーグルを用いて特異環境試験場の降雨モードを疑似体験できる展示も行いました。
「人とくるまのテクノロジー展 2025 NAGOYA」 7月16日(水)～18日(金) Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)		
「学生フォーミュラ日本大会 2025」* 9月8日(月)～13日(土) Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)		大会スポンサーとして企業 PR コーナーに出展し、パネルや映像展示を通じて、JARI の歴史や概要、STC の各コースなどをご紹介します。 * 大会に先立ち、練習走行の場として城里テストセンターのコースを無償で提供 しました。
日本機械学会 関東支部 第32期 総会・講演会 特別企画 「若手技術者との技術交流会」 3月9日(月)～10日(火) 日本大学理工学部 駿河台キャンパス		企業ブースにてポスター展示を行い、学生の来場者と交流しながら JARI の技術や設備について紹介しました。

5.1.3 後援・協賛

2025 年度に JARI が後援あるいは協賛名義の使用を許可したイベントを以下に示します。

JARI 後援・協賛イベント				
開始日(終了日)	イベント名	区分	主催者	
5/19 (～21)	第 7 回 電動車両技術国際会議 EVTeC 2025	協賛	(公社)自動車技術会	
5/21 (～23)	人とくるまのテクノロジー展 2025(横浜)	協賛	(公社)自動車技術会	
5/22 (～23)	第 32 回燃料電池シンポジウム	協賛	(一社)燃料電池開発情報センター	
5/28 (～29)	第 14 回次世代ものづくり基盤技術産業展 -TECH Biz EXPO 2025-	協賛	名古屋国際見本市委員会	
6/4 (～6)	電子機器トータルソリューション展 2025	協賛	(一社)日本電子回路工業会	
6/17 (～19)	エッジ AI イニシアチブ 2025	後援	EE Times Japan	
7/16 (～18)	人とくるまのテクノロジー展 2025(名古屋)	協賛	(公社)自動車技術会	
8/1 (～2)	キッズエンジニア 2025	後援	(公社)自動車技術会	
9/8 (～13)	第 23 回 学生フォーミュラ日本大会 2025	協賛	(公社)自動車技術会	
9/11	Model-Based Engineering Summit	後援	(株)インプレス	
9/23 (～26)	FASTzero「交通事故ゼロを目指す将来の アクティブセイフティに関する国際シンポジウム」	協賛	(公社)自動車技術会	
11/22 (～24)	Japan Mobility Show NAGOYA 2025	後援	Japan Mobility Show NAGOYA 実行委員会	
11/27 (～28)	xEV テスティング・イニシアティブ	後援	xEV テスティング技術を考える ステアリングコミッティ	
12/4 (～5)	第 10 回国際燃料電池ワークショップ 2025	後援	国立大学法人山梨大学	
12/5 (～7)	Japan Mobility Show Kansai 2025 第 13 回大阪モーターショー	後援	大阪モーターショー実行委員会	
12/18 (～21)	Japan Mobility Show Fukuoka 2025	後援	ジャパンモビリティショー福岡 実行委員会	
1/28 (～30)	第 20 回再生可能エネルギー世界展示会及び フォーラム	協賛	(特非)再生可能エネルギー協議会	
1/28 (～30)	ENEX2026 「第 50 回地球環境とエネルギーの調和展」	協賛	(一社)省エネルギーセンター	
2/4 (～3/18)	第 11 回オートモティブソフトウェア・フロンティア 2026 オンライン	後援	(株)インプレス	
2/16 (～17)	第 20 回自動車技術に関する CAE フォーラム 2026	後援	東京大学モビリティ・イノベーション 連携研究機構	

5.2 社会・地域連携

5.2.1 社会への支援

JARI は、社会全体への配慮と責任ある行動を重視し、研究活動と社会連携を通じて、持続可能で安全・安心な社会の実現に貢献しています。

- ・ 子どもの教育・啓発に向けては、交通安全教育に関する研究を進めるとともに、教材やプログラムの制作に協力しています。
また市内の小学校を訪問し、交通安全教室を毎年実施しています。
- ・ 学生支援の一環として、2023 年度より学生フォーミュラ日本大会に参加する関東の学生チームに対し、練習走行の場として城里テストセンターのコースを提供しています。試走会において、2025 年度までの3 年間で延べ 10 回のコース提供を実施しました。



城里テストセンターでの試走会の参加者

- ・ 障がい者雇用に対する理解促進と社会参加の機会創出を目的として、つくば事業所内で地元の就労支援団体によるシフォンケーキ販売を定期的の実施しています。



販売シフォンケーキと本館ロビーでの販売の様子

- ・ つくば事業所の清掃・環境美化業務の一部を就労支援事業所に委託し、障がい者の働く機会の創出と地域社会への貢献に取り組んでいます。



本館ロビーの清掃作業の様子

5.2.2 地域連携協定

JARI は研究事業に関し、各種団体と連携協定を結んでいます。2025 年度は以下のとおりです。

塩尻市 地域公共交通のあり方について検討を進めるための枠組みを構築

JARI と長野県塩尻市は、地域交通を取り巻く課題の解決に資することを目的として、2026 年 3 月 13 日に連携協定を締結いたしました。本協定は、JARI と塩尻市がそれぞれの立場から連携し、先端技術を活用した地域公共交通のあり方について検討を進めるための枠組みとなります。

塩尻市とは、すでに自動走行の領域を通じて交流がありましたが、このたび、改めて連携協定を締結することで、塩尻市と連携し、主に地域交通を取り巻く課題の解決、安全で持続可能な公共交通の実現、さらには先端技術を活用した地域課題解決の検討を継続して行うこととなりました。



塩尻市 百瀬市長(左)、JARI 研究所長 鎌田(右)

5.2.3 地域への貢献

各事業所の近隣の方たちを中心とした地域への、貢献および JARI を知っていただく交流の機会を作りました。また各事業所に関係した地域団体への協力も例年通り行いました。

地域への貢献・交流・協力

イベント名 開催時期・場所／参加・来場者	目的・内容など
「交通安全アクション 2025」 協力 4 月 5 日(土)～6 日(日) 新宿駅	春の全国交通安全運動の一環としての交通安全啓発イベントの開催に、例年スタッフとして参加協力しています。運動能力年齢診断を対応しました。
「JARI OpenDAY」* 開催 4 月 19 日(土) つくば事業所 来場者:約 900 名	 地域貢献・理解活動の一環として、一般の来場者に JARI の設備や活動を紹介しました。 *「OpenDAY」の詳細は、JARI Research Journal の記事ご参照 「JARI 技術フェア 2025/JARI OpenDAY<一般公開>開催報告」
茨城県警察航空隊訓練場所 提供 8 月 19 日(火) 9 月 9 日(火) 11 月 4 日(火) 城里事業所	 例年、昼休み時間を使い、STC 内の遊休地をヘリ訓練場所として提供しています。
城里町の皆様向け 「城里テストセンター20 周年プレ記念公開」 「学生様向け城里テストセンター特別公開」 開催 9 月 28 日(日) 城里事業所 城里町:194 名/学生:36 名	 20 周年記念式典開催に先立ち、城里町にお住まいの皆さま、大学・高等専門学校の学生を対象に、STC の設備や活動について紹介しました。 リニューアルされた高速周回路をはじめ、複数のコースをご覧いただきました。
「ホロルのたまご ～しろさと町民まつり～」 出展 10 月 25 日(土)～26 日(日) 城北運動公園	城里テストセンターのある城里町との交流のために、城里町のイベントに、例年出展しています。 JARIは、2017 年から毎年出展しています。出展ブースにて JARI の活動を紹介し、昼休みにはバスに同乗して STC のテストコースを見学いただきました。
「Tsukuba フェス ぼうさい・こうつう・ぼうはん」 出展 11 月 13 日(木) イーアスつくば	 「大切なお子様のために、チャイルドシートを正しく使いましょう！」 イーアスつくばで開催された Tsukuba フェスに出展し、チャイルドシートやダミーの展示を行い、交通安全について啓発しました。